

まちの話題をピックアップ

ハサップ ジェイギャップ
HACCP に続き JGAP 認証を取得
8小中学校に舞桜豚ふるまい

今年8月に農場や生産工程の管理、第三者による評価を可能にするJGAP認証を取得した(有)仮屋ファームが、11月29日(いい肉の日)にちなんで、町内8小中学校に舞桜豚約60kgを提供しました。「舞桜豚の甘辛丼」に調理され、児童生徒など約600名にふるまい。「この子たちのためにも徹底した安全管理で安心と美味しさを届けたい」と決意を改めました。



代表の仮屋順平さんの話を聞きながら食べる給食はおいしさ倍増。

第6回錦江町でんしろトレイル開催
118名が照葉樹の森を激走

マラソンと違い未舗装の山や森を舞台にタイムを競うトレイルランニング「でんしろトレイル」が11月24日に開催されました。悪天候によりコース変更も行われるなか30km、18kmコースに総勢118名が参加し、過酷なレースを112名が完走。ゴール会場では「でんしろトレイルマルシェ」も同日開催され、自然と食の魅力を広くPRしました。



魚に触れてもっと身近に感じてほしい
特産のカンパチでお魚料理教室

11月27日、魚離れが進む子どもたちに魚や海の魅力を知ってもらいたいと、おおすみ岬漁協青壮年部がお魚料理教室を開催しました。児童30名が参加した今回は、カンパチの刺身やすり身を専用器具で押し出していく「魚うどん」など3品を調理。「新鮮なカンパチは薄めに包丁を引きながら」と助言を受けて上手に盛り付けました。



刺身を包丁で盛り付けると周囲から「職人みたい」と大歓声。

肝属地区税務協力団体長連絡協議会長賞
城下 翔生さんが特別賞

税に関する作品の表彰式が11月17日に鹿屋市で行われ、大根占小学校5年の城下翔生さんが書道の部で特別賞を受賞しました。また、同校6年の鳥井ヶ原陽菜さんと3年の押領司真菜さんも特選に選ばれ、大根占小学校が租税教育推進校として感謝状を受賞。書写を担当する宮本教諭は「書道を通じて税に関する知識や意識の向上につながれば」と期待を込めました。



大根占小五年 城下 翔生
青色申告

12/21 日 17:00から
ライトアップ!
ステージイベント

- 17:30 ▶ 宿利原小学校の合唱
- 18:00 ▶ ジョイサウンズ演奏
- 18:30 ▶ 池田旗山の神舞
- 19:00 ▶ 楠龍太鼓
- 19:30 ▶ バンド演奏

会場内では干し大根や特産品の販売、抽選会、しし汁のふるまいなど多数催しを予定しています

冬の風物詩「大根やぐら」が幻想的に浮かび上がる

大根やぐらライトアップ

特産品販売やしし汁のふるまい、神舞や和太鼓、合唱などの舞台発表

12/20 金 - 21 日 17時~20時
[金曜日は18時~]

会場 ▶ 宿利原農村公園周辺 入場無料 少雨開催

ライトアップ実行委員会 (産業振興課内) ☎ 22-3034

30基を超えるやぐら
幻想的に浮かび上がる

錦江町宿利原地区の冬の風物詩といえば、漬物用大根を寒風干しするために建てられた大根やぐら群である。高台から開聞岳と桜島を望む宿利原地区は、錦江湾から吹き上げる潮風が寒風干しに適していることから、漬物用大根の一大産地を確立。杉や竹を組んだやぐらは、長いもので100mを超え、11月から2月にかけて地区内に40基以上建てられる。ライトアップイベント時は約30基が幻想的に浮かび上がり、その庄巻のスケールと高台から見る満天の星空は訪れる人々を魅了。会場では、しし汁のふるまいや干し大根販売、太鼓や神舞など多彩なステージを予定している。冬の夜空を彩る大根やぐらライトアップイベントは12月20日と21日の2日間。